



# もりっこ

第24号  
通信

## ＜理事長挨拶＞「ぐんま子ども・若者未来県民会議へ出席してきました」

過日開催された「ぐんま子ども・若者未来県民会議」へ出席してきました。これから群馬県が進めていく政策の方向性やビジョンを考える会議です。様々な視点からの政策案が示されており、子どもたち・若者を取り巻く環境や現状のありのままを知る機会となっています。あと数回の会議で方針を策定する予定です。

自分の役割として主に「体験活動の推進」というテーマを持って臨んだ会議でしたが、様々なところで「体験活動の重要性」「非認知能力の大切さ」などを取り上げていただき、群馬県の政策方針としてピックアップされていることに嬉しく思いました。ただ「体験活動は大切!」と声にするだけでなく、エビデンスも提示されており、県をあげて子ども政策の根幹に体験のこをを取り上げていただきました。有識者の方も多く参加している会議で若輩の私が意見を申し上げるのは恐縮でしたが、今までたくさん子どもたちと関わり、子どもたちを見てきて感じた様々なことを提言していけるよう、今後も励んでいきたいと思ひます。 理事長 櫛島隼人

## 指導に出かけてきました!

「あかぎの森のようちえん」では、関係団体からのご依頼をいただき、研修会や講習会、子どもたちの体験活動の場を作るお手伝いをしています。数件のご紹介ですが、ぜひご覧ください。

### ◆10/20(日) 東毛青少年自然の家オープンデー 遊びのコーナー



開所から40周年の記念すべき行事にお声掛けいただき、森遊び体験コーナーの担当としてお手伝いさせていただきました。地域の子もたちがたくさん利用する施設ということもあり、多くの親子連れでにぎわっていました。森遊びでは、のんびりハンモックに揺られて過ごしたり、親子で積み木を楽しんだりできる場所を用意しました。保護者の方がハンモックでゆっくりしている間に子どもたちは積み木で高いタワーを作る競争をしています。その場で会った子ども同士が仲良くなって遊んでいる姿も見られ、楽しい一日となりました。(めで鳥)

### ◆11/12(火) 群馬県保育協議会 中毛支部研修会 in 大崎つりぼり

群馬県内の保育園・こども園の先生方が集う研修会にて講師を務めさせていただきました。「体験」と「安全管理」というテーマで実施し、先生方には実際に魚を捕まえて捌く体験と、森を歩いて「どこにどんなリスクがあるか」を考えるワークに取り組んでいただきました。リスクマネジメントの講義も行い、現場で生かせるように一生懸命お話させていただきました。

講義と散策で疲れた頃にイワナも焼きあがり、出来立ての塩焼きを食べながら感想を共有しました。いろいろ感じる事ができた研修となりました! (めで鳥)



### ◆11/27(水) 埼玉県内青少年教育施設 職員研修



埼玉県内にある「げんきプラザ」に勤める職員の皆さんを対象にした研修でお話をさせていただきました。テーマは「発達障害のある子どもに対する理解」です。たくさん子どもたちを受け入れる「社会教育施設」だからこそ、いろんな子どものことを知っておいてほしいと依頼がありました。概論から関わり方のコツまで、幅広い視点でお話をしました。複数の施設から参加があったこともあり、お互いの施設でのやり方をシェアする、受入時にしている工夫を語り合うなど、参加者同士の学びも深まっていたようでした。(めで鳥)

### ◆11/29(金) 群馬県学童指導員連絡協議会 野外活動研修会

群馬県内の学童クラブ指導員が集まる研修会にて、野外遊びをテーマに研修をお手伝いしてきました。秋を楽しむためにフィールドワークを行い、グループでの交流も深めてもらいます。普段から子どもと関わるお仕事をしている皆さんなので、あっという間に盛り上がり、秋を楽しみながら散策してきました。

後半は「体験活動の意義」も簡単にお話させていただきました。指導員が子どもたちと関わるこが、子どもたちにとってどれだけ良い影響があるのかを考えるキッカケになっていたら嬉しく思ひます。(めで鳥)



## 【森のようちえん事業報告】

秋には様々な研修会に講師として呼んでいただきました。子どもたちと関わる最前線に立つ指導者の皆さまに役立つよう、工夫をして取り組んできました。台風などの悪天候の影響で主催事業を中止することもあり、自然の大きさと恐ろしさを再確認した秋季となりました。

### ①プログラム提供事業

【幼稚園・保育園を対象とした事業】

#### ◆森のようちえん・森のほいくえん

主に前橋市内の幼稚園・保育園を対象にしたプログラムを提供

10月～12月 20件 参加延べ人数 596人  
(内、引率の先生 84人)

### ②指導者派遣 (10月～12月)

【関係団体の講習会、研修会などへの派遣】

24件 (出展、レクリエーション指導、等)

小学校PTA主催の交流会、地域イベント運営  
療育施設への自然体験プログラムの提供  
指導者向け講習会・研修会講師、セミナー講師  
キャンプ場イベントお手伝い、など

### ③主催事業 (7件)

・森のようちえん～ほんわか～ (年少～年長の子どもとその親)

①10/26 (日) 15組 39人

②12/ 1 (日) 15組 42人 計 81人

・親子の森のようちえん (年少～年長の子どもとその親)

①10/ 6 (日) 16組 45人

②11/23 (月祝) 14組 40人

③12/15 (日) 12組 31人 計 116人

・もりっこ (年長～小2の子ども)

①10/19 (土) 23人

②11/30 (土) 19人 計 42人

・あかぎぐんぐんキャンプ② 28人

※台風の影響で中止となりました。

参加者総数 239人 ボランティアスタッフ 延べ 111人

## ◆第15回 森のようちえん全国交流フォーラム in ぎふ

11/2 (土)～11/4 (月祝) に岐阜県で開催された「全国交流フォーラム」に、副理事長の落合、理事長の櫛島2名で参加してきました。数年前のフォーラムと比べると分科会が多種多様になっており「森のようちえん」を取り巻く環境や課題意識も変わってきたんだな、ということを感じました。今回で15回目を迎える全国フォーラムです。今までの実行委員がステージ上に集まりこれまでの軌跡や絶え間ない努力を実感してきました。



幼児教育無償化の対象から外れてしまったり、安全面での課題があったりと「森のようちえん」活動の普及・一般化にはまだまだ多くの課題が山積しています。自然の中で豊かに過ごす子どもたちを見ていると、この活動をさらに発信・発展させていくことが重要だと、全国の仲間と気持ちを新たにしました。群馬県ではまだまだ一般的でない「森のようちえん」活動を、少しでも多くの方に提供できるように事業を行っていく決意ができた三日間となりました。

(めで島)

### 【賛助会員・寄付のお願い】

あかぎの森のようちえんでは、法人の方針でもある『自然を使って身近な社会の課題を解決し合える社会をつくります』の趣旨に賛同して下さる方々からの寄付を募集しております。支援の方法は2つあります。

①活動全般へ寄付をする ②賛助会員になる ～～ 詳細は、事務局までお問合せください。 担当：櫛島

## 【ボランティア大募集！】

あかぎの森のようちえんでは、森の中で子どもたちと遊んでくれるボランティアさんを大募集しています。

平日、週末と活動をしております。興味がある方は事務局までご連絡ください。主な内容は、子どもたちと一緒に遊び、子どもたちの安全を保つことです。関わる上で大切な「あかぎの森のようちえん」の活動の主旨などもご説明いたします。担当までご連絡ください。

Mail : [info@akagi-moriyou.com](mailto:info@akagi-moriyou.com) 担当：櫛島 (めで島)

特定非営利活動法人あかぎの森のようちえん  
理事長 櫛島 隼人 (めで島 はやと)  
090-9006-8711 [info@akagi-moriyou.com](mailto:info@akagi-moriyou.com)  
〒379-2206 伊勢崎市香林町1丁目90-3  
<ホームページ> <https://akagi-moriyou.com>  
～～～【あかぎの森】で検索！～～～



Facebook



instagram



LINE@



Web

様々な媒体で情報発信しています。ご覧ください！